

春山情報 11号 6/23

立山三山・大日岳縦走

毎日、じめじめとした梅雨空の続く中、立山の大縦走を目指すことにした。
どこの山へ行くか大変迷うところであったが、結局、室堂から立山（雄山、富士の折立、大汝山）
－真砂岳－別山－剣御前山－奥大日岳－中大日岳－称名滝へのコースをとることにした。
天候次第では、剣岳頂上のみ、又は立山三山縦走のみで帰ることも考えたが、稜線の天候はまずまずだったので、予定通り決行できたのでご報告します。

今日の日程

立山駅（6：40）－ 美女平（7：00）－ 室堂（8：00）－ 雄山頂上（9：30）－ 別山（11：00）
－ 剣御前小屋（11：30）－ 室堂乗越（12：00）－ 奥大日岳（14：00）－ 大日岳小屋（15：00）
－ 大日平山荘（15：40）－ 称名滝（17：10）40

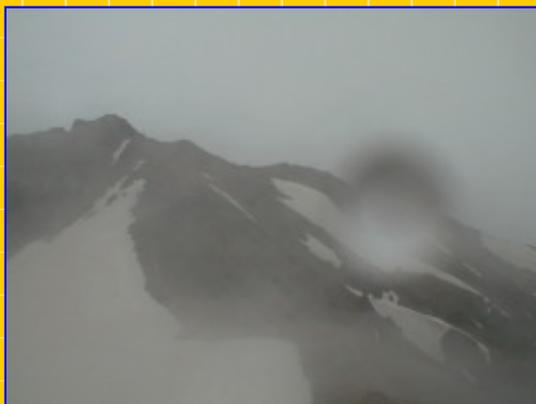
朝、称名滝の駐車場にマウンテンバイクを置いてから、立山駅の駐車場に車で移動、始発のケーブルカーに乗る。
観光客は予定通りたくさんいるが、さすがこのシーズン登山者は少ないようだ。室堂では、
天気曇立山はほとんど見えない、途中少し見えたので、希望を持つことができた。右の写真は一の越



雄山頂上、少し霧雨が出てきた。ちょっと今日は天気は無理かなあ……
雄山神社はオープンに向けて今日から準備中。ここで、アクセス5000回のために記念品を買った。



大汝休憩所、立山では大汝山が3015mと一番高いのです。真砂岳からの立山三山。ようやく、天候回復の兆しか、時々霧が晴れた。



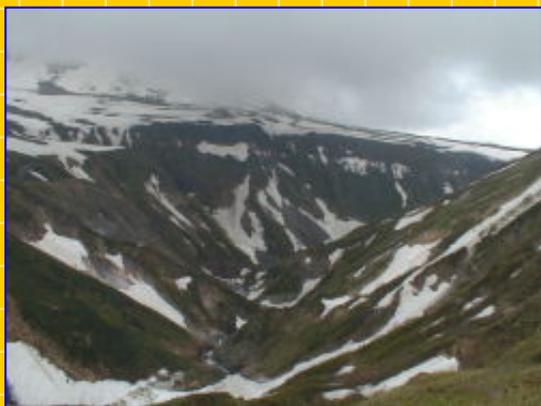
別山頂上へ着くと、急に天候がよくなった。立山三山が、今日のはじめてはっきり見えた。後立山連峰も時折見られるようになった。これで、予定通り大日岳へ行けそうな気がする。



久しぶりに、別山から剣岳を見るような気がする。いつ見ても剣岳はいいものだ・・・こんな気持ちになるのは、私ぐらいのものでしょうか。右写真は、しっかり見えるようになった立山三山です。別山の北尾根は、剣岳を正面から撮影するの最も適したポジションです。



室堂乗越から、奥大日岳へのコースから。やや残雪が残るが、迷うこともなく歩きやすい。やや天候が悪くなり、この後はほとんど、周囲が見えなくなってしまった。写真は雷鳥沢と称名溪谷。



奥大日岳頂上。ここまで、今日はやや疲れたせいか、ずいぶん時間がかかったような気がします。右の写真は、誰が置いたか小さな仏像が祭ってありました。そっと、私も21世紀にちなみ、21円をおいて拝みました。



大日岳の稜線のお花畑はもう咲き始めました。夏の花の代表、メインのちんぐるまは大日平付近にようやく咲いていました。称名滝では、この時期、ハンノキ滝〔落差500m〕が見られます。



今日のコースのポイント

梅雨のこの季節は、天候は不安定。どんなに天候がよくても、雨具は絶対必要。

立山三山の稜線上は、残雪はなしピッケルアイゼンは必要なし。

奥大日岳までは、トラバースはあるが、ピッケルアイゼンは不用。

大日岳周辺の領域は、まだ残雪が多い、「行者の岩屋」あたりの雪の壁は雪が腐っているので、

ピッケルかアイゼンが絶対必要である。

大日岳から大日平までの下りは、残雪が多く登山道と雪渓の区別がつきにくく、下りは解かりにくい場所があるので注意が必要。

今回、称名の道路が、6:00~19:00なので時間がかかる場合を想定して、念のために称名滝の駐車場にマウンテンバイクを用意したが、最終のバス17:00には間に合わなかった。

しかし、自転車での立山駅の駐車場へは下りのみなので、大変快適であった。